

*保護者向け講習会開催 報告

昨年、9月5日（土）東京女子医科大学病院にて「重症心身障害児・者に対する呼吸ケア」を開催しました。

保護者や特別支援学校の教員、訪問看護ステーションの看護師、リハビリスタッフなど33名が参加されました。

講義や実技を踏まえて呼吸の基礎から呼吸障害、重症児・者特有の問題、呼吸ケアについてお伝えしました。

実技の際は各グループに部員が指導者として入ったため、アンケートからはしっかりと教えてもらえて良かったというコメントが多く、大変好評でした。



*第2回東京都小児理学療法セミナー開催 報告

昨年、10月3日（土）東京工科大学にて「脳性麻痺がある方に対して理学療法士ができることは — 姿勢制御システムの発達と諸問題 —」を

テーマに福井県子ども療育センターの辻 清張 氏を講師としてお招きして開催しました。

定員50名に対して100名以上の申し込みがあり、会場の関係で定員を80名に増やして対応し、当日は75名の参加がありました。

障がいのある子ども達の発達を踏まえて理学療法士がどのような支援をするべきか改めて考える良いセミナーとなりました。

